



国立病院機構南岡山医療センター

地域包括ケア病棟のご案内

当院では、平成28年9月1日より地域包括ケアシステムを支える目的で1階病棟を地域包括ケア病棟として60床運用開始いたします。どうぞご利用下さい。

☆地域包括ケア病棟とは☆

「地域包括ケア病棟」とは、病状が安定した患者さんを対象に、在宅や介護施設への復帰など退院支援に向けた医療や支援を行う病棟です。

当病棟では、心身ともに安心して地域へ復帰していただけるよう医師や看護師、リハビリスタッフやMSWなど多方面より地域復帰に向けてのサポートをさせていただきます。

☆入院適応患者さん☆

- ◆ 急性期の治療（肺炎・骨折・手術など）が一段落し経過観察のためもう少し入院継続が必要な患者さん
- ◆ 自宅や施設で発熱やけがをされた方で重症度から急性期より亜急性期の病棟が適している患者さん
- ◆ 急性期治療後、ADLの向上のためリハビリテーションを必要とする患者さん

※その他ご相談に応じ受け入れさせていただきます。

☆患者さんの流れ☆

